

## 好きなことにどんどん挑戦しよう

全校朝会で豊岡市出身の作家 鯨井 あめ さんについて話をしました。

みなさんは、鯨井あめという作家を知っていますか？「晴れ、時々くらげを呼ぶ」（講談社文庫）という本を書いた人です。豊岡市出身の24歳で、五荘小学校、豊岡北中学校を卒業しています。

鯨井さんは、小学生のころから好きな小説のマネをして小説を書いていたんです。5年生の時には、書いた小説を担任の先生に褒めてもらったことがうれしかったようです。

高校生ぐらいから、書いた小説をネットの小説サイトに投稿し始めました。そして、一回全力で書いたもので挑戦してみようと思って、小説現代長編新人賞に応募しました。その作品で見事に受賞して、大学生の時に作家デビューを果たしたんです。

この「晴れ、時々くらげを呼ぶ」という小説は、高校の図書委員の子のお話です。いろいろな本の名前が出てきます。先日、鯨井あめさんのお母さんにお会いしたので

「子どものころから本が好きだったのですか？」と聞いてみました。

「本が好きで、たくさん読んでいました。」

ということでした。子供のころに好きな本をたくさん読んで作家になった鯨井あめさんは、すてきだなと思います。

鯨井あめさんから学ぶことができることは、大きく2つあります。

1つめは、最初は好きな小説のマネをして小説を書いていることです。みなさんも好きなものがあったら、どんどんマネをして見てください。マネをすることで上手になっていきます。

2つめは、書いた小説を先生に読んでもらったり、ネットの小説サイトに投稿したりしていることです。どんなにいい作品ができて、自分だけで楽しんでいては作家になることはできません。外に向かって表現することで、新しいチャンスが生まれてくるのです。みなさんの身近な豊岡市出身の人が、子供のころ好きだったことを生かして成功しているのです。みなさんも好きなことにどんどん挑戦して、チャンスをつかんでいきましょう。



# 小中一貫教育(中学校へのスムーズな接続をめざして)

出石中学校区の各小学校では、出石中学校へのスムーズな接続を目指して、アプローチ&スタートカリキュラムという取組を行っています。

## ようこそ後輩

1月8日に、6年生が出石中学校に出向いて授業体験と部活動見学を行いました。

授業は、数学・英語・美術の3グループに分かれて体験しました。子供たちは真剣に授業を受けていました。中には、自分の意見を全員の前で話した子もいました。

部活動見学においては、小野小の先輩の姿を探したり、自分が興味を持っている部活動の様子を意欲的に見学したりしていました。

中学校に向けて、学習・生活両面で、準備を進めていきます。



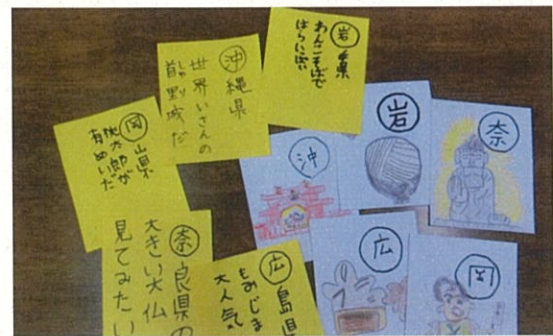
## SC 阿部先生学校訪問

出石中学校のスクールカウンセラー阿部先生が、6年生にストレスマネジメントの授業をしてくださいました。一緒にバスケットをして、ふれあいました。中学校に行っても何でも気軽に相談できそうです。



## 4年生 都道府県カルタを作る

4年生が自分たちで発案して、都道府県カルタを作りました。それぞれの特徴をとらえて、絵も上手に描いています。



## 1月の行事予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
9	月	成人の日	19	木	A L T 授業
10	火	始業式	20	金	通学指導
11	水	夢ふうせん、SP 昼休み、身体測定・給食開始	24	火	A L T 授業
12	木	A L T 授業	25	水	代表委員会
13	金	児童集会(小野っ子めあて)、安全の日、カルタ大会	26	木	入学説明会、A L T 授業
17	火	1.17 メリアル集会、A L T 授業	27	金	児童集会、クラブ活動
18	水	スキー教室	31	火	A L T 授業